

Weekly Report

ROTARY CLUB OF KONAN

2022-23



創立 / 1965年6月25日
 例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
 会場 / 江南商工会館1F 大ホール
 江南市古知野町小金1-2
 0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
 TEL / 0587-55-6554
 FAX / 0587-59-7720
 URL / <http://www.konan-rc.com/>
 Mail / kouanrc@beach.ocn.ne.jp
 会長 / 富永典夫 幹事 / 岩田進市 会報委員長 / 北畑祐三



2023年(令和5年) 2月16日(木) 晴れ 第2753回(当年度第22回)例会

点鐘 会長 富永 典夫君
 司会 SAA 片平 博己君
 ロータリーソング斉唱 「それでこそロータリー」
 四つのテスト唱和 木本 寛君

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及ビジター紹介



米山奨学生 タンヤピシット・シタン君
 ようこそ江南ロータリークラブへ！

会長挨拶



二月は平和構築と紛争予防月間です。
 RIのホームページには、「今日、紛争、暴力、

弾劾、人権侵害によって家を追われた人の数は700万人。その半数が子どもです。このような状況を、私たちは絶対に受け入れません。ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。

人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。私たちは、地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

ロータリー会員は、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動を起こしています。」とあります。

ロータリーで平和を築く機会はいくつもあります。例えば、ロータリー財団のグローバル補助金を活用して、ロータリーの重点分野におけるプロジェクトを支援できます。

また、次世代のピースビルダーを育成するため、グローバル補助金による奨学金で、ロータリーの重点分野と一致する専攻の学生を支援し、将来にこれらの分野で平和構築に寄与できる人材を育成できます。

平和について学んだり地域社会で対話を促す活動をしたり、地域に密着して活動するクラブは、地域社会の巻き込みを通じて対話を促すことができます。

そして、国際的な友情を育む為、ロータリーには、国際大会、例会のメイクアップ、国際共同委員会、親睦活動グループ、ロータリー行動グループ、友情交換など、国際交流の機会が無数にあります。こうした機会を最大限に活用して異文化理解を深めることが、平和構築の第一歩となるでしょう。

さらに、ロータリー青少年交換は、15~19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。かつて、ステンハマー元国際ロータリー会長は、「すべての国の高校生

が青少年交換プログラムに参加すれば、世界のすべての戦争はなくなる」と述べました。地元高校生を海外に派遣したり、ホストファミリーになって海外からの高校生に日本文化を教えることで、未来の平和づくりに貢献できると思います。

ロータリーのほぼすべての活動、すべてのプログラムが平和の構築につながります。海外のロータリーと交流を持つ事はすばらしいことと思います。

大切なのは、行動を起こすことです。

幹事報告 -別紙-

幹事 岩田 進市君

出席報告

委員 木本 寛君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
48名	35名	13名	76.09%

ニコボックス

委員 木本 寛君

○三輪 慎一郎君

本日の卓話、よろしくお願い致します。

富永 典夫、南村 朋幸、岩田 進市、駒田 洋平

各君

○本日、卓話させていただきます。よろしくお願い致します。

三輪 慎一郎君

○私の趣味を紹介させていただきます。よろしくお願い致します。

富田 清孝君

○還暦を迎えました。今後もよろしくお願い致します。

岩田 静夫君

○結婚記念日(16年)今後も頑張ります。

田中 健君

○会員卓話 三輪 慎一郎君 本日の卓話、よろしくお願い致します。

倉知 正憲、松岡 一成、古田 嘉且、杉浦 賢二、
沢田昌久、片平 博己、長瀬 晴義、波多野 智章、
木本 寛

各君

卓話「外国人技能実習制度について」



三輪 慎一郎君

本日は、外国人技能実習制度について、昨年10月にベトナムに面接に行ってきた様子を紹介しながら

らお話をしていきたいと思えます。

まず、技能実習制度とは、開発途上国の外国人を日本で一定期間受け入れ、仕事をしながら技能を身に付け、帰国後に本国の発展に寄与する人材を育てる事を目的とした制度です。

そして技能実習生は、日本人と同様の最低賃金や労働関係法令が適用されており、現在全国に33万人ほど在留しております。

その中でも受入人数の多い国は、①ベトナム(55.5%)、②インドネシア(12.0%)、③中国(11.0%)、④フィリピン(9.0%)となっており、業種別では、①建設関係(20.8%)、②食品製造関係(19.5%)、③機械・金属関係(14.9%)、④農業関係(9.6%)となっております。

技能実習生の受入れ手順としては、まず監理団体に依頼し、現地の送出国にて面接、そして合格した実習生は現地にて6ヶ月間、日本語や日本の習慣などを勉強し、来日後1ヶ月間、日本語や日本の習慣・法律・注意事項などを学び、その後技能実習生として受入れ企業へ配属となります。

そして3年後、試験に合格すれば「特定技能」として更に5年間滞在可能となり、その他、「技師」や「通訳」などの資格を取得すれば、無期限で滞在が可能となります。

それでは、ベトナムでの面接や家庭訪問の様子を、昨年10月に撮影した写真を紹介しながら説明していきたいと思えます。





ホテルにチェックイン



ベトナムの紙幣

約3,000円

約60円



夕食



2日目

送り出し機関のあるビルに到着



面接(ミワインテック)



3日目



日本語学校に到着



教室



ベトナム料理店



4日目



家庭訪問



お父さんと乾杯



ハノイ空港へ

本日の食事



会報掲示板



My ROTARYの登録はこちら
※初めての方は
アカウントを作成してください。
※アカウントがある方は
ログインをご覧ください。



ROTARY 2760
アプリダウンロードはこちら

点 鐘

会長 富永 典夫君

写真等がございましたら会報までお知らせください
(担当 早川 一三・山崎 博征)

趣味の部屋



富田 清孝君

魚釣り、自動車、ラジコンと多趣味な富田さん
今回はその中から50年位続けているラジコン飛行機の
展示をしていただきました。
仕事をやめてもこの趣味だけはやめられないそうです。